



都筑区自立支援協議会 令和7年度 代表者会議

事務局会議・代表者会議・
全体会・担当者会議
令和6年度 活動報告



地域

つづきまるっとプロジェクト

①さまざまな個別ケース
の状況を把握

居宅・移動支援部会

グループホーム部会

こども支援部会

精神部会

進路部会

重心ネットワーク部会

計画相談部会

③担当者会議で
共有・取組の検討

④活動に
反映させる

担当者会議

事務局会議

②事務局で
課題として集約

⑤個別事例から
地域課題へ

①さまざまな
個別の相談支援

相談支援
部会

抽出会議

全体会

代表者会議

都筑区自立支援協議会

都筑区

北部ブロック連絡会

横浜市自立支援協議会

事務局会議

- 各部会等からのニーズや課題を集約
- 自立支援協議会の運営全般について協議
- 代表者会議、全体会および担当者会議の企画・運営
- ホームページプロジェクト
- つづき・あおいろプロジェクト



令和6年度 事務局会議



都筑区役所高齢・障害支援課
福田氏・辻氏



都筑区生活支援センター
松井氏・藤塚氏

都筑区役所こども家庭支援課
河野氏



つづき地域活動ホームくさぶえ
堀内

都筑区基幹相談支援センター
中谷・齋藤・木下

都筑区社会福祉協議会
生沼氏



つづき障害者後見的支援センター
リリーフ・ネット 釜田

代表者会議

関係団体や専門部会の長などが集まり、協議会の運営状況を共有する

令和6年5月10日 94名ご出席

- ・初の対面開催！
- ・令和5年度報告および令和6年度計画について説明
 - ☞「たくさんの部会が活発に活動されて、さらにそれらの連携も考えていることなど分かりました」
 - ☞「都筑区が一体となって取り組みを進めていることを再確認できました」
 - ☞「子どもから大人へ、そして高齢になるまでの支援において、情報共有ができれば」
 - ☞「意思決定支援、防災などのキーワードがいくつもの部会報告にあり共通課題を感じました」



第1回 全体会

業種・分野を問わない、横断的な会議

令和5年9月27日 93名ご出席

『ともに地域で暮らしている！
～障害のある方も、誰もが暮らしやすい都筑区づくり』

誰もが暮らしやすい都筑
それは都筑区の魅力の再発見♪
ともに暮らしている「今」、
そして、ともに暮らしていく「未来」を、
みんなで話そう！



- ・ 障害のある方と、同じく都筑区に暮らす方達がつながる取り組み紹介

都筑区社会福祉協議会より～移動情報センター 山本菜月氏、ボランティアセンター 生沼颯夏氏

地域ケアプラザより～東山田地域ケアプラザ 地域活動交流コーディネーター 北見昌代氏

葛が谷地域ケアプラザ 地域活動交流コーディネーター 山口裕子氏

地域活動より～書道サークル泉 佐野悦子氏、つづき地域活動ホームくさぶえ 地域交流 今平佳奈子氏

- ・ グループトーク



担当者会議

各部会からの報告や課題を共有し、地域課題として整理する
自立支援協議会として取り組む方向性や内容を協議する

居宅・移動
支援部会

ーごども
支援部会

相談支援部会
計画相談部会

グループ
ホーム部会

進路部会

重心ネット
ワーク部会

精神部会

事務局
つづきまると
プロジェクト

株式会社 風花
大橋氏

たすく療育・横浜センター南
鹿島氏

グリーンフォーレスト相談室
五浦氏

グループホーム若人
吉野氏

ピアジョブサポートセンター北
菊地氏

都筑区医師会訪問看護ST
小野氏

都筑区生活支援センターこころ野
石部氏

事務局



担当者会議

各部会からの報告や課題を共有し、地域課題として整理する
自立支援協議会として取り組む方向性や内容を協議する

令和6年2月15日開催

相談支援部会で
行っている「地域課題
への取り組み検討」を
全体化したい

大人になった時の
暮らしを見据えて
子どもの支援を
考えることが重要

部会をこえた
共通課題が
多い

自立支援協議
会について
さらに周知・
発信が必要

意思決定には本人の
いいところを理解す
ることや経験が大事
子どもの頃から！

家族を孤立させない
ことが本人の権利
擁護にもつながる
家族への支援も重要



移動のボランティアや
地域連携推進会議、
地域住民の方との
協働は欠かせない

コロナ禍によって経験
や、つながる機会が少
なくなった
影響が見えてきた

部会をこえた
課題に取り組む
ために自支協
のあり方は？



第2回 全体会

業種・分野を問わない、横断的な会議

令和7年3月12日 88名ご出席 『令和6年度活動報告』

- ・ 令和6年度の活動報告…各部会で取り上げるテーマが共通していたことを確認した上で
- ・ 次年度にむけてのグループトーク…部会をこえた共通課題について意見交換

障害に対する
理解の促進

“つながり”
づくり

切れ目のない
支援体制

防災

意思決定支援



つづき・あおいろプロジェクト



- あおいろをシンボルカラーとして障害のある人と地域の人たちとの「接点」(交流・協同活動)をつくる・応援するプロジェクト
- みんなで同じくあおいろをシンボルに、「誰もが暮らしやすい都筑区」「いっしょに暮らす」をみんなで盛り上げていきたい！

あおいろにちなんだ
自主製品の開発や販売



あおいろにちなんだ
ワークショップの開催



あおいろのお花を
いっしょに育てる
愛でる



あおいろを身につけて
活動するのもOK！



つづき・あおいろプロジェクト も 応援します！

12月1日(日)

たすく ブルーウォーキング



ロジウラート&共生フェスタ コラボ

皆さまの活動も
ぜひご紹介ください！

切れ目のない支援

- *さまざまな支援・制度・施策の“切れ目”がある
…ライフステージ、分野(障害・児童・高齢・医療・教育など)、
支援者間・事業所間、家族と などなど
- *子どもの支援は妊娠期から
- *「児童期」の中にも“切れ目”は多くある
- *「引きつぐこと・つなぐこと」を日頃から意識する
- *8050問題など、世帯全体への支援体制が必要
- *支援者がお互いを知ることも必要

地域とのつながり

- *当事者も、支援者も、近隣の住民も
「相互理解」が重要
- *学校や通所先など、外出が車での送迎だと
地域に住んでいるのに姿が見えない
- *「地域連携推進会議」をどう進める？
…グループホームや入居者と近隣の住民が相互理解
するために
- *まずは知ってもらうところから…

ネットワークの構築

相互理解

家族への支援

福祉人材が不足しているからこそ
自立支援協議会に行こう！

→職員の孤立防止

参加しやすい部会

気軽に参加できる形

意思決定支援

- *意思決定の“土台づくり”
…本人を知る(いいところ☆)、意図をもった体験、一緒にふり返る
- *言葉で伝えることが難しい方(重度の方・本音が出し
づらい方など)の意思決定支援をどうするか？
- *児童や重度の方、つながりが薄い方＝家族への依存
度が高い方は、家族の意思が優先されやすい
→本人とつながる・つながりを広げる支援
→家族への支援も重要

防災

- *引きこもりの方、つながりの薄い方など、
発災時の見守り体制をどうする？
- *発災時の情報伝達、情報共有の体制を
どうする？
- *障害のある方の力も知ってほしい
支援する側・される側はお互いさま
- *だから、地域防災拠点訓練に行こう！
→近隣住民との相互理解につながる
- *地域の「頼れる場所」について情報発信も必要



その先…にむけて

さまざまな**つながり**を活用して、「あったらいいな」を
少しでも、一つでも、**形にできる**自立支援協議会

そのために、都筑区自立支援協議会のあり方
について検討を始めます

めざすのは **障害のある人も誰もが暮らしやすい都筑区**
(地域生活支援拠点機能の整備・包括ケアシステムの構築)



令和7年度 第1回 全体会

業種・分野を問わない、横断的な会議

Coming
Soon!

令和7年8月28日(木)17:00~19:00

都筑区役所6階 大会議室

意思決定支援

もまじえながら
お話しして
いただきます

『虐待防止研修』

講師：淑徳大学 教授 鈴木 敏彦 氏

障害福祉サービス事業所に義務づけられる「虐待防止研修」として位置づけていただけます



令和7年度 事務局会議



都筑区生活支援センター
こころ野 石部氏

都筑区役所高齢・障害支援課
福田氏・辻氏



都筑区役所こども家庭支援課
浅野氏・原口氏



つづき地域活動ホームくさぶえ
堀内



都筑区基幹相談支援センター
中谷・齋藤・木下

都筑区社会福祉協議会
山本氏

つづき障害者後見的支援センター
リリーフ・ネット 釜田

ホームページを見てください！

Special
Thanks!!



ホームページ更新管理
らせん計画さん

都筑区自立支援協議会
<https://tsuzuki-jishikyo.org>

インスタ
も！



スマホで
簡単アクセス♪
こちらの
二次元コードから

